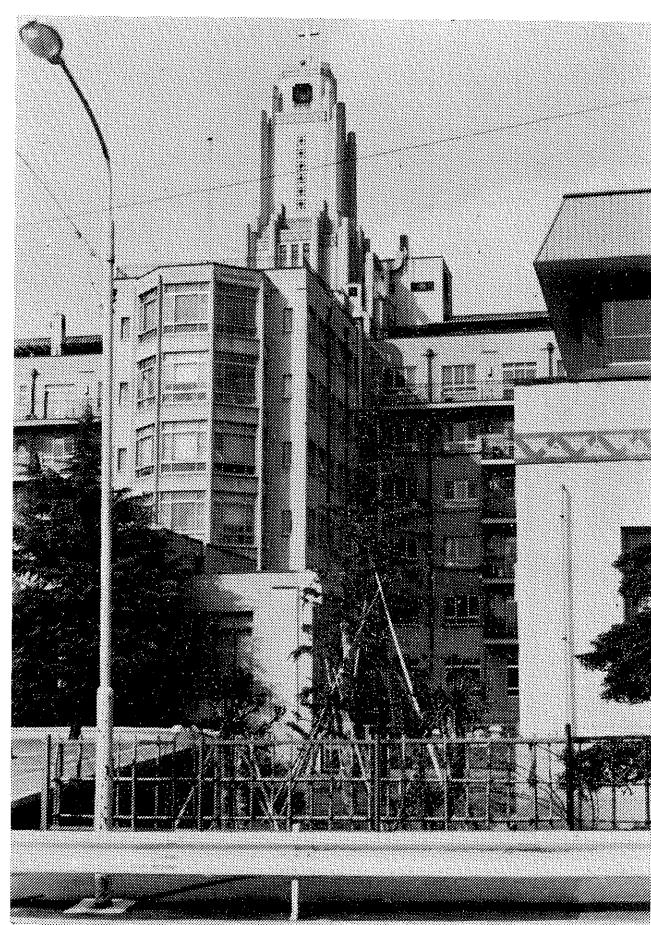


12月15日 1978・No.12

発行所

東京都印刷工業組合  
京橋支部〒104 東京都中央区新富1-16-8  
日本印刷会館3F 電話 552-1855  
印刷所 八千代印刷株式会社

入船町は明治の中期まで対岸の月島もなかった頃は、紫に霞む房総の山々が望見できたものであった。隅田川の河口であり、大小の船舶の上り下りする水路輸送の要衝として文字どおり出船入船で賑わったところであつた。河口から江戸城外濠に通じる桜川を西に南高橋、稻荷橋、八丁堀橋、中ノ橋まで溯ると、そこから南に流れる入船川に入る。現在は埋立てられて新大橋通りで、合引橋から流れる築地川南支流との合流点(現・築地電話局前)までに、新船見橋、船見橋、新富橋、南新富橋が架っていた。入船川西側が新富町で、東側が八丁堀橋から聖路加病院に通じる道路に

はさまれた細長く区画された町が入船町で、海に向って桜川、入船川、築地川の堀割運河に囲まれて入船町、鉄砲洲濱町、明石町がある。沖に停泊する千石船から舟で揚げられた荷を積む蔵が立ち並ぶ町が入船町であつた。関東大震災のあと、八丁堀や銀座木挽町などから移転してきた印刷所が多く、また戦後も移ってきた業者や独立した業者も多いと聞く。現在入船一、二、三丁目の総世帯は約六八〇で、印刷関連業で生計を立てている会社や業者は、その三割を超えて、まさに町内の何処の路地に入つても印刷所がある地域である。(詳しく述べ本文一〇頁を参照)

ある学參物出版社の話である。出版社は通常製造加工部門の仕事は全面的に外注依存である。然し最近は簡単な後加工の仕事は加工部門を併設して社内消化をする傾向が強い、この会社はかなり以前から実施した数少ない企業の一つである。草創期には何回か廃棄を決意した時があつたらしい。ある時その職場の責任者を社内募集した所、予想した管理職級からは応募がなく、予期しない入社間もない若い学卒者が一人応募した。それから三年余加工業務に精通している熟練者や、社内経験豊富な練達者でもなし得なかつたその部門が蘇生した。今では製本加工の専業企業も負けするような高能率の生産をあげており、その当時の若者も経営陣に入り会社の中核機能的生存となつてゐる。

## 卷頭一言

卷頭一言 小宮山支部長	1
座談会・組合に何を望むか(II)	2
入船地区のページ	10
印刷の町、入船町雑感	
入船懇親会感時記	
「旅行記」—濱地区懇親旅行	12
地区幹事さん紹介・入船地区	
築地地区互友会	
日光より「結構」でした	
伊坂・斎藤両氏受賞祝賀会	
支部永年勤続従業員表彰終る	13
支部の動き・編集後記	14
16	15

# 座談会

## 組合に何を望むか



(II)

この座談会は一號に掲載したもののが継続であり本号で完結します。

### 支部編集委員会企画

#### 組合に望むことは 料金の適正化を第一に

神林 最近気が付いたことですが、軽印刷屋さんが非常に伸びているのではな  
いでしょうか。われわれ一般印刷の事務用品印刷部門に食い込んでいる傾向があ  
るのです。それは私どもの仕事がもつて  
いかれるので解ったのですが、私の方も  
ダイレクト製版機を入れて、二〇、三〇  
頁位の貢物で五〇部とか二〇〇部と言  
うものに手を出すようになり、食い込まれた分の売上げを大分カバーできる様にな  
りました。

坂田 私は技術屋ではないので技術的な専門的なこ  
とは分りませんが、「組合に何を望むか」と言  
ういま一番問題になっているのは、料金の適正化ですね  
これ一本だと思います。  
最近私どもの得意先の仕事で、紙を泥棒でもしなければ出来ない、ものすごい値段で――一同おお笑い――落札した訳ですよね。そ  
れで私たちと一緒に入札した周りの連中が怒ったんですよ。そのような不廉対して、先程石沢副理事長さんが、印刷工業会と緊

密な連絡のもとにやっていると仰しつた  
のですが、果してどの程度のことが話し  
合えるのか、その辺をお伺いしたい。  
事務局長 印刷工業会との定期的な懇  
談会をしている訳ですが、印刷工業会に  
は商業印刷部会、貢物印刷部会があり、  
私ども印刷工業組合の商業印刷委員会、  
貢物印刷委員会との間で、一ヶ月に一回  
位会を開いて、その間の需給の状況で  
すとか、特に貢物印刷関係になりますと  
特定の受注分野の話が出てくる程で、こ  
ういう仕事が出ていて、こういう料金水  
準だと言うような話をもてるのです。

### 出席者

東副理事長	印工組長	石 沢 幸	(石沢印刷㈱社長)
東印工事務局長	組長	鈴 木 誠	
京橋支部長	小宮山 敬之	(小宮山印刷㈱・社長)	
支部参与	松岡 敏夫	(㈱文海堂・社長)	
京橋地区長	坂 坂 正利	(秀英堂紙工印刷㈱・部長)	
新富地区長	神林 克明	(神林印刷㈱・社長)	
入船地区長	小林 忠昭	(㈱小葉印刷所・社長)	
湊地区長	田 島 弘忠	(聖文社印刷㈱・社長)	
東青協議員	岸 健作	(㈲岸印刷所・専務)	
(京橋の印刷編集委員)			
副支部長	小 山 英美	(高千穂印刷㈱・社長)	
司 会	石曾根 啓悦	(八千代印刷㈱・社長)	

坂田

話し合いは、そういう公式の場所では、奇麗事言うのでしようが、協調と言ふことなんでしょうけれどもね。

支部長

印刷工業会との話し合いについて、私も昨年商業印刷委員会に出ていて、暫々いろいろとやり合ったことがあります。そこで積算資料の件が大きな問題になり、工業会の方々も資料の料金が安く困っているのだと言うことで、官庁の料金は、これこれで一般価格より

極端に安いと数字を示して何割か上げてほしいと訴えたところが調査会ではその安い数字が一般価格だと受けとめて、その数字を資料に出されて困ってしまったとのことでした、その点で工業会も印刷組合でも調査会に基礎資料の提出には一般格値で出すように主張されて、いい話も出るので話し合いは無駄ではないこともあります。

**作業の標準化、修繕費等**  
**規準書の作成を急げ**

坂田 組合に望みたいことは作業の標準化のようなガイドみたいなものを作つてもらえんでしょうか。機械工業会の方に申し上げたのですが、この機械の要員は何人か、機械のネームプレートに仕様を付けなさいと、でもなかなか実行しないのですけれども、そのことは労使間の要員対策にとって参考になると思うのであります。

四色機は四名でとか、三名で運転作業が適当であるとか、版替え色替えは何分が標準だと、工程上の標準化を研究し、規準書を是非作成してもらいたいですね。

それから資材対策委員会の席上で必要

(3) 昭和53年12月15日(毎月1回15日発行)

## 京 橋 印 刷 の 京

司会 本部は工業会とは適正料金についての話し合を繼續願います。

小山 私も六・七年前に工業会との話し合いで出たことがあるのですが、工業会内部にも、中小の私たちと同じような悩みがあるのは吃驚しました、業態は異って大手間の中では数が少ないので話しあは付くものと思っていましたが、立て前と本音は違うようです。それと工業会では、工業組合の方が値崩すので困るところを此方から言う前に先方に言わせたことがありました。

それから官庁の予算は積算資料などに



坂田 地区長

基づいて殆どが実勢価格より低い額で編成されるのですが、いざ入札となると予算を下廻つて可成り安く落札されるので、もっと辛くしようと官庁側の話を聞くことが時々あります。企業繁栄のため適正料金と運命共同の意識が何よりも大切だと痛感します。



## 待望の万能機 LSI制御

**PAV□=JP**

●すべての操作をボタンとテンキーで行なえます。その他、「新つめ組み機能」やミスマッチが分かる「エラーアラート装置」等、数々の新機能を搭載した。今話題集中の万能機です。

**新製品**



株式会社  
**写研**

東京都豊島区南大塚2-26-13 (03) 942-2211

と言う金額面だけでは解決できない問題があるのです。印刷の機械については、この辺までは修繕費で宜しいのだと、言うような規準書を作つて当局に交渉をしてもらいたいですね。

### 不当廉売は調停できるか

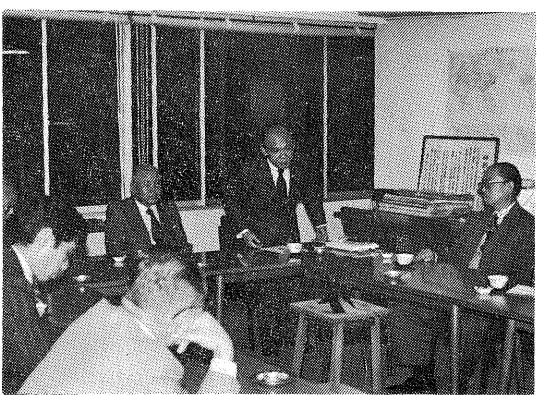
**神林** 不当廉売の問題ですが、或る得意先でAと言う業者との競争見積でいつも敗ける場合が多いのです、その得意先からあの業者は非常に安い、お前のところは何うして高いのか——。と再三言わられるのですが、当然です先程も話しが出てましたが、紙にほんの少し毛の生えた程度の値段でやっているのですから、そういう業者に対し組合では、調停と申しますが、こちらからお願いに上れば、その業者を指導して頂けるような方法はあるのでしょうか。

**司会** 一応組合には紛争処理規程があり常設の紛争処理特別委員会が設置されていますが、組合員同志でないと解決が難しいようで、相手がアウトサイダーですと効果があがらないようです。

**神林** 組合員同志ですと調停をして頂けるのでしようか。

**司会** それも訴えた人と訴えられた人では難しい問題が残るようです。それに本部の見解を伺いたいのですが。

**事務局長** いま組合には紛争処理規程があり、規程上は組合員同志、もしくは組合員と非組合員との間に生じた料金の



生コン業界でも一社当たり二四〇万円課徴金を取られると言うことです。組合としては勿論法に触るようなことは出来ませんが、紛争処理規程の範囲内で出来るだけのお手伝いはいたします。

**司会** 本部にお伺いしたいのですが、或るところでの入札で上が四〇〇万位で下が二五〇万で落札をする、これが紙代とスレスレだと言うような場合に、これは不当なので調停をしたとすると独禁法に触れるのでしようか、そういうことは暫々起る訳で官庁などの入札で、実際に起るのですが。

紛争、取引先の不当な争奪、不当に安い料金で受注を行った場合に適切な処置を講ずることになっています。組合にお申し出を頂ければ、紛争処理委員会で、その間の調査、調停が出来る格好になっています。組合員同志ですと両者をお呼びして中間に入って話し合いをすることが出来るのですが、問題は相手がアウトサイダーの場合ですが組合が中に入るのがなかなか困難ですね。組合で調停

**事務局長** 独禁法上団体は取引制限になるような事はしてはいけないのでですがもう一つは不当廉売で、ダンピングがあり酷いもの、これも独禁法違反に成るのです。事実上今までに醤油の組合で一部の業者がすごく安い値段で販売をしました。また名古屋の中部読売で一ヶ月五〇〇円の新聞代が不当に安いので独禁法に問われました。

### 独禁法を印刷の 製造過程にも適用を

することになると、その間の取り引きを阻害するので独禁法に抵触します。現在は独禁法も大変に厳しく、料金の協定などをすると課徴金を取られます。今の新聞にも出ていますが、コンスタンチ業界では五億円課徴金が課せられる模様で、

**事務局長** これは被害をうける業者が公取に提訴でくるのです、しかしその場は事前にそれが察知されなければなら



# カラー製版は

## 能登プロセス株式会社

東京都中央区日本橋蛎殻町1-25-7 (667) 5021代番103

ないのです。不當に安い料金でも品物が出来て納めた後では、駄目なのです。

一同大笑い――

見積計算が出る前に、そして当然作業にかかる前に或る業者がそれを企んでいい、それが不当廉売に当る場合に提訴ができる。実際には提訴をしても時日も永くかかるので、その間に仕事はされてしまうのですが、一昨年ですか他工組で研究があつたのですが、或る程度作業に着手しているなら、公取による調停は難しいとのことであつたようです。

司会 もう少し詳しく教えて頂きたいのです、作業に掛ってしまえばいくら安くとも問題にできないのですか。

支部長 印刷の仕事の場合は事前に察知するなどと、談合を前提としなければ解らないし、談合はよくないのですから、独禁法で提訴となると、印刷物の場合には納期は短いので、すぐに作業に掛ってしまうので提訴は難しいですね。

小山 カメラ業界の例もあります、あれは製品ですのに独禁法に問われたのですから、印刷の場合も仕入経路の調査の方法もあるのですから、印刷業界もそ



本部鈴木事務局長

点を公取委に、また國の方にその内状を訴えて改めてもらいたいですね。カ梅ラの場合は商品(製品)であり、造る過程ではなく販売の段階で出てきたのですから印刷業界にも適用できるのではと言う気がしますがね。

坂田 組合本部では不当廉売の規準を

おもちですか。

設物価調査会の建設物価資料の二つの資料を基準とします。これらの資料の料金は市場料金より格差があるので、これを下廻ればダンピングと判断します。

坂田 積算資料、物価資料の規準が低く一番安いですね、それから業界紙で出している料金表がありまた、全印總連・東京地連と東京印刷出版同業者懇談会、あそこで出しているものが良い値段ですね、あの位頂ければね。

小山 積算資料、物価版は官庁の積算規準の基になつていていますが、紙代については非常にバラッキがあるのですね私たち中小印刷業には買えない価格が出ています、それには注釈が付いていて何處以上の場合となっています、大部分は



小山副支部長

事務局長 物価資料は九月号より一〇パーセント程度上っているようです、関係方面への接渉は大変難しいのですが、工業会とも相談をして出来るだけのこと

この価格で積算されることもあります。私たち端賣いが多いので相当な開きがあります。もう一つは製本代もバラツキがあり二つの資料にアレルギーを感じます。実際に入札に参加して役所の予算や積算価格に突き合わせると、この差異が具体的に出てきます、この点は大藏省なり関係方面に接渉をお願いします。



封筒をつくって50年  
信頼と実績の  
**山口封筒**

- JIS規格全種
- 事務用和洋封筒
- 株式事務用窓付封筒
- ダイレクトメール用窓付封筒
- 商品販売用・宣伝用紙袋
- エヤメール封筒
- レコード・ジャケット
- ペーパー・バッグ

封筒についてのご相談は  
お気軽におうそ

本社 〒104 東京都中央区八丁堀2-2-7  
電話(551)1151(代)  
工場 〒132 東京都江戸川区西蒲原4-21  
電話(552)7721(代)

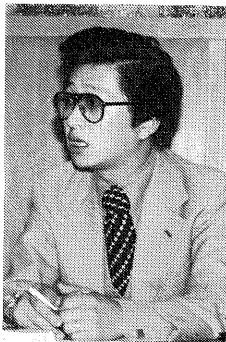
## 写植のことなら何でも…

- 各種写真植字機
- 写真植字文字盤
- オペレーターの養成〈写植スクール〉
- 版下マンの養成〈フィニッシュワークスクール〉

株式会社 **モリサワ**

東京支店 東京都新宿区下宮比町15-5 〒162 ☎03-267-1231

てコストを下げるのだと、例えれば事務用品で感圧紙は、平版機械でやっていたものを輪転にして紙を巻取にするよう、企業努力でこの値段にできるのであります。



青年代表 岸健吉君

小山 そういう場合もあるんですね。司会 適正料金問題、不当廉売が問題になつていて、広告代理店であるとか、企画デザイン業、文房具店、プリントショップ、コピー店、特に新聞社はオフ輪化され折込料をサービスしてチラシまで手がけてきて、オフ輪のB半裁四色両面機で一色当り通し二五銭位でやるのでは太刀打ちできません、また社内印刷の普及こう言うものの対策とか、また文字組版の国外発注、韓国、台湾に安価発注などの問題をも含めて、料金適正化については印刷組合や工業会だけ設定しようとしても無理な状態が出てきていると思われますが、如何がでしょうかご意見を伺いたいのですが。

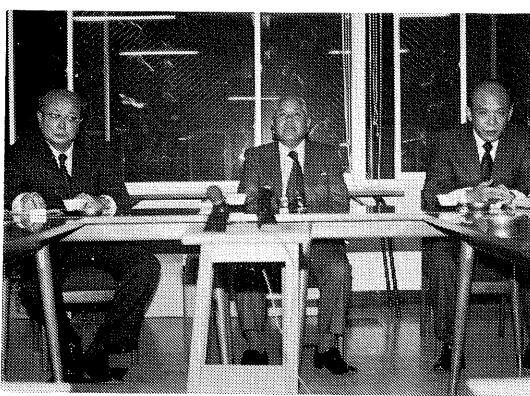
小葉 競争相手では、官庁の共済会なども欲しいですね。また機械の購入しても組合員である場合に割賦についての優遇制などを関係当局に、機械メー

どで自分のところでは機械や設備は全くもつてなくて、相当な安値で仕事をもつていつてしまうのですが、何か裏取引きでもあるのではなく、勘織りたくなります。兎に角ちゃんとした物が出来上がるのですからね、その下請は印刷業者なのですから不思議ですね。私のところで太刀打ちできない値段の下請をするのですから料金問題は難しいですね。

小山 郵政弘済会は立派な設備をもつていますね。

小葉 兔に角官庁関係の弘済会は、みな立派な仕事をしてますよ、そして下請会社を何社も持つて、これで料金問題は難しいですね。

### 料金適正化の推進は未加入業者の組織化から



司会 安定成長計画から料金適正化問題に移りましたが、組織問題も絡んでくると思います、詰まりアウトサイダーが多い共団購入のような方法で組合員に何パーセントでも安く入るようなことはできぬものか、先程神林さんが仰った最新の情報の入手や学習の場として活用される方もありますが、二人とか三人、五人針や施策を推進するのが支部の任務であり、地区で活動して頂けなければ、本部の方々にご意見をお伺いします。本部の方針や施策を推進するのに役立つべきことが、紙・インキ・刷版・印刷機器の一切が共同購入の方法で組合員に何パーセントでも安く入るようになります。



田島奏地区長

田島 組合加入の前提として全印健への加入が取り上げられていましたが、基本的な問題が外にあると思います。最近は豆腐屋さんが大変に儲っているとのことです。大豆が円高によって大分安く入ってくるとか、共同購入によるものとかが、取り沙汰されていますが、しかし豆腐は前通りの値段で売られていて儲かっていると言ふことです。印刷組合に入っているメリットは例えば東京都の近代化設備資金借入れにしても、組合員であることが、特例というか優先と言うような

カーリーに対する支部と団体契約をするとか、紙・インキ・刷版・印刷機器の一切が共同購入の方法で組合員に何パーセントでも安く入るようになります。セントでも安く入るようになります。事業者台帳に提出期限の一〇月三一日には、半数近くの方が書類が何処かへいつてしまっているのが現状です。仲間意識とか、組合員である自覚よりも、組合に加入している本のメリットが理解されてないのだと思います。

軽印刷に対する認識ですが、それとの競合を問題にしても、高が昔ガリ版屋ではないかと言う程度の理解のしかたで、実際は技術革新による立派な設備をした近代的な企業あり、単色物では私どもオフ專業で印刷したものと区別ができるないものも出来るのですね。もう軽印刷とか一般印刷などと組織を別にしないで一本にすべきで、アウトサイダーには軽印刷の方が多いので入って頂いて、現在の四七パーセントの組織率を少くとも七〇パーセント程度にしなければ、組合員の優遇措置や料金問題の解決は難しいと思います。

司会 地区長さん順にお意見をお願い

します。

**神林**

私の地区は組合員が少ないので、加入促進をと考えまして、地区で加入アンケートを作り、未加入の方に先ず組合組織の存在をお知らせし、組合に入る気持ちがあるか、加入了場合は何ういうことを望むか、何う言う事にお困りか、悩みは何か、などのアンケートを配る予定です。

メリットは、役所などの入札参加を優先できるように願いたいですね。

**司会**

アンケートは地区で作るのですが、参考に支部に頂きたいのですが。

**神林**

勿論地区で作製します。私の地区は小さい企業が多く、機械も一台か二台位で、また、機械は無くて企画とかデ



神林新富地区長

ザインの方が多いのですが、そういうところは組合に加入資格があるのですか。

**事務局長** 加入資格は難しい問題です

ね、団体法で資格事業が決められています、行政管理庁の業種分類で印刷とは印

刷設備、印刷機を持ってることになつてですが印刷機をもっているものとしています。

**司会** その辺のところは広義に解釈願

いまして、一人でもアウトサイダーをなす考え方を取り組んで頂きたいのです。

**小山** 印刷工業組合の定款では組合員

の資格は、地区内において印刷業を営む者、としていますね。

**神林** それでは、組合費の決め方が変わつてこなければいけませんね。

### 全印健保への不満は 東印工組の不信に通じる

**坂田** 健康保険組合には五人以下の小

企業では二、三の企業が合同加入すといふことはできないのですかね。

**司会** 先日或る地区的集会で出席者の

半数以上が全印健に不満をもっておられた。最近のことですが健保組合からおん社の場合保険料はこれだけで、医療機関にかかりこれだけ支払っているのでこれこれの赤字です、という変な通知状が舞い込んできている。こんな不埒な話があるか、健康保険の相互扶助の精神を踏み躊躇っているではないか、普段から健康管理は大切にと言うことなのでしょうが、そこまでやるのは行き過ぎではないのか、勿論、印刷工業組合と全印健では組織は別ですが、組合員は同いつのように理解をしていて、組合本部に対し不信感をもつと言葉かたちに成っているのです。組合員は本部から全印健に嚴重な抗議を申し入れるよう要望されました。

**小山** 司会者にその話を聞いて健保組合の理事事をされている方に、これは組合員の誤解を招き、われわれの連帯感に疵をつけるのではないかと申し上げたところ、あのようなチェックをしたお陰で医療費支払いの段階で不正や間違いとか、いろいろの問題がチェックがされ、改められて医療費の支出が、ぐーんと減つたと言つて他意は無いとのことです。

**司会** その主旨を組合員皆さんに徹底してないで、突然に通知されるから、なんだと言うことになるのです。

**小山** 主旨説明が足りないので配慮を願いますと金印健に申し入れてください

**事務局長** そのことは組織委員会や支

部長会でお話しが出ましたので、近々の

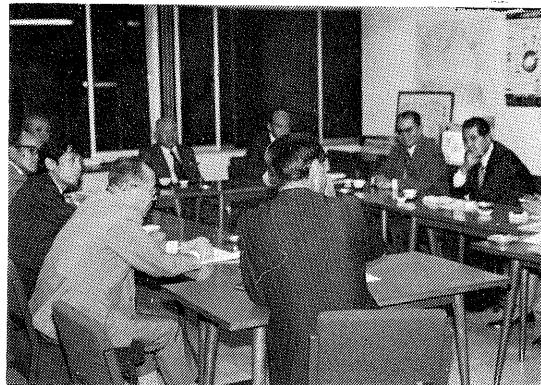
うちに専務理事が全印健に質すことになります。また健保加入についても、五人以上の企業で標準報酬が水準以上な条件で加入させます。と言うのでそれが事実上は入れないのでその理由を質してくることになっています。



うちで専務理事が全印健に質すことになります。また健保加入についても、五人以上の企業で標準報酬が水準以上な条件で加入させます。と言うのでそれが事実上は入れないのでその理由を質してくることになります。

**司会** 加入の書類をもつていても受け付けてくれないのです。書類は受けて審査の結果、あなたのところは、ここが規定に達していないとか、問題は種々あるのでしょうかが、書類すらも受付けてくれないとは不都合ではないかと言うのですがね。

**田島** 現実にそういう事が昨日私どもの地区でありました。実は本部の小企業振興対策委員会に全印健に加入できない



伺います。

## 加入のメリットに拘らず 仲間意識の高揚と連帯感を

**小薬** 組織問題で組合員の加入増強は支部も大変だと考えて、地区としても何とかせねばと再三幹事会を開いてます。健保加入とかメリットに余り拘らずに隣り近所であり、同じ仲間だという意識を盛りたてる方策をとろうじゃないか

と言うことで、地区の会議なんかに誘うようにしています。

**司会** 組合本部には組合事業を外部に

P・Rするスライドはないのですか。

**岸** 北海道では官公庁の入札は、組合員が優先すると聞きましたが事実でしょうか。

**事務局長** そのようなスライドはございません。地元の業者優先と言うことで印健理事長に申し入れた結果、兎に角書類を出して貰うことになったの

で、昨日支部の岩本書記に頼んで全印健に加入申込書をとりに行つてもらつたところ、けんもほろろの取扱いで書類は頂けずに帰ってきたと言う訳けです。仕方なしに給与証明を佐々木委員長にお渡し

たような次第です。

**司会** 健保が全国組織だから赤字だとのことでしたら、東京は脱退しろと言う声が大分出ていて、東京独自なら黒字でやれるのではという反作用が出てきていますね。組織問題について外にご意見を

上げられまして、本部佐々木委員長が全印健理事長に申し入れた結果、兎に角書類を出して貰うことになったの

で、昨日支部の岩本書記に頼んで全印健に加入申込書をとりに行つてもらつたところ、けんもほろろの取扱いで書類は頂けずに帰ってきたと言う訳けです。仕方なしに給与証明を佐々木委員長にお渡し

たような次第です。

**司会** 組織率が四七ハーセントでわねのことでしたら、東京は脱退しろと言う声が大分出ていて、東京独自なら黒字でやれるのではという反作用が出てきていますね。組織問題について外にご意見を



小宮山支部長

・補償が日額七五〇円、五日間だったのでは三、七五〇円となるのですが、その給付を受けるのに医師の診断書が五、〇〇〇円だと言ふ笑えない話しがあったのです。共済制度に傷害見舞の見直しができなものでしようか。この点ご検討ください。組合増強にお役に立つと考えます。

**支部長** 先程の小薬さんの加入運動には、目に見えたメリットでなく、仲間意識と組合の魅力づくりは組合の力でとのお話を大変感銘を受けました。それから官公庁や民間の主だった会社などでは組合員でなければ、入札参加資格が無いのだ

とするように、通産省あたりは印刷工業組合を大事にしてくれるよう働きかけて、そういうものを促進するよう組合本部がご努力してくださるようお願いいたします。

加入運動には親しい方が一声かけることが大切だと思います。案外仲間に入りたい方がおいでになるのではないでしょうが、一声運動と仲間意識の高揚で、メリットは今までは目に見えた合理化や近代化、また助成措置だったのですが、それでも勿論大切ですが、これからは目に見

る通りと思います。メリットは具体的に目に見えるものと精神的なものとあります。そこでわれわれの運動はこの原点にかえることだと思います。

**司会** 支部長と組織担当の小山さんに纏めて頂きました。定刻でありますのでまだお話を沢山あると存じますが他の機会にお願します。本日はお仕事でお疲れのところを大変有難うございました。

**印刷製本が支える 組合給食**  
事業主と従業員の栄養源  
健康を守る

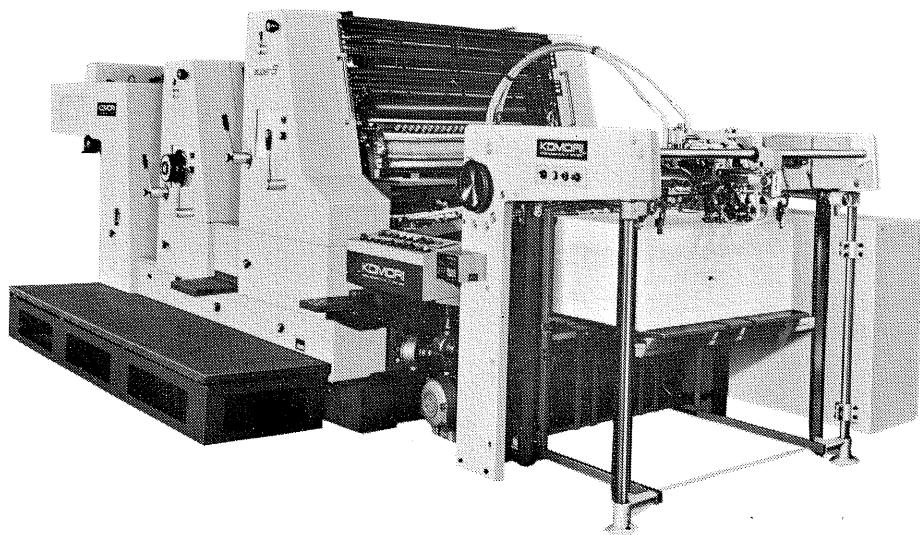
**給食センター**

中央厚生事業協同組合(551)4909

理事長 清水 栄之助

◎ご利用をお待ちして居ます

# 生産性の「拡大」に 「コニースーパーナイン」がお応えします。



コニースーパーナインは、最高印刷速度  
毎時9000枚をムリなく行なう精緻なメカニズムをベースに、操作性の向上と準備時間の短縮による稼動率アップ、機械精度の向上と機械改良による高品質、オペレータの事故を未然に防ぐ安全保護回路の採用など、高速化と印刷適性の両面から、より高い生産性の拡大をはかっています。

## 特長

- 印刷速度の設定は押ボタンで、プリセット操作でき作業能率を高めます。
- 版の汚れを防ぐ一時給水装置を装備しております。
- 版胴にバックレスギアを採用して、シヨック目などの印刷障害を防ぎます。
- 運転中にフィンガー作動を停止して排紙が行なえます。

# kony super 9

超高速菊全判オフセット印刷機 2・4・5色機



## 小森印刷機械株式会社

本社 東京都墨田区吾妻橋3丁目11番1号 〒130 東京 (624)7161番(大代表)  
 支社 大阪市城東区蒲生2丁目11番3号 〒536 大阪 (939)3051~4番  
 営業所 北海道(011)641-1505/東北(0222)22-6313/神田(03)251-8681/静岡(0542)81-5948/名古屋(052)911-8176/九州(092)712-7735

## 印刷の町、入船町雑感

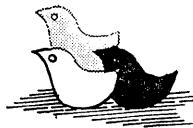
小 葉 忠 昭

京橋五十年史によれば大正十二年京橋支部発会から昭和初期までは入船町、湊町、明石町を合わせて第六地区として數十社にすぎない事業所数であったと記載

されている。戦後の混亂期にも拘わらず、いち早く印刷業が復興し、この地域に増加していった理由は他地区に比較して地理的条件が良く、また、下町としては他の地域にみられるような歴史的条件が比較的になかった事がその原因ではな

かろうか?

区の行政区割からみれば入船一、二、三丁目を総称して入船町と呼称しているが学区割りでは、一、二丁目の住民は鉄砲洲小学校に、三丁目は明石小学校に分れている関係で、入舟地域としての住民感情は古くからある下町的要素を失しているようにも思われる。したがって、比較的に町に対する故習観念がとぼし



く、開放的な地域社会を形成しているのであろう。

このような地域性からみてもわかるようだ。大正末期から昭和の初期及び戦中、戦後の一時期は湊町、明石町等を含めた京橋支部第六地区としての同業者会であった関係上、支部活動の基礎作りは常に懇親会的な要素が強く、戦中の企業整備問題、戦後の資材配給制度の問題等、業者間の調整に同業者組合としての苦労が強くじみ出している。その後、業者の増加にともない入船地区が支部第六地区を継ぎ、湊町は第七地区と別れ、それぞれ独立した現在の地区を形成して来たのである。したがって、最近の京橋支部の組合行政にたいして入船地区として、まとまった対応感覚に幾分のずれが散見される事も地域形成の過程をみればうなづけるものもある。

現在の入船懇親会は盛会に推移してきた。その様子は別記前副支部長武村氏が記述しているが、その冒頭に「印刷業者並びに関連業者を以って、会員相互の親睦と民主的発展を図る目的で作られた親睦会である」と記されているように、組合の会合は常に親睦会であるという観念

が支配しているよりも見受けられるが

また、反面、自主、独立の企業創立の原点にみられるような反骨精神というようなところも感ぜられる。しかし、現在の入船懇親会の幹部諸氏もいくたびか懇親会から本来の同業者組合に脱皮して行くべきであるといった考えがひそんでいたのである。昭和三十八年に各社の二代目を積極的に参加させて新しい時代に対応すべく入船地区二世会の発足に力を注ぐようになってきた。(京橋の印刷、第10号入船二十日会、中島氏記載)それを受けて、現在の入船地区幹事は二十日会のメンバーで占められて、それぞれ独自の個性と共に近代的な経営理論をもつた新しいタイプの経営者によって組織された。

さて、現代は大きな変革期であるといふ。たしかに経済の流れは大きく変りつつあるという実感は小零細企業の地区業者にすっかりと重くかかるつてきている。

入船地区の組合員がもっと積極的に支部組合活動に参加し、新しい情報等のメーリットをつかみとつて益々企業の発展に結びつける事を期待して、入船地区的紹介にかえさせていただきます。

## 入船懇親会歳時記

武 村 健 司

入船懇親会は入船一、二、三丁目の印刷業者並びに関連業者を以って、会員相互の親睦と民主的発展を図る目的で作られた親睦会であります。

現在会員は四五名で年二回の親睦旅行

正月は新年会を実施しています。

親睦会の歴史は古く昭和二六年頃当時六区懇親会が発足し、初代の会長は中村精巧印刷所の中村社長で、会員も少なかったのですが、次第に増加し、二代目の会長に小筆印刷機の小筆社長が就任したのが昭和三四四年頃で、会員も四七名程

今まで地理的、歴史的な好条件による

恩恵を十二分に受けて、嘗々と信用を築いてきた入船地区業者ではあるが、この大きな変革期という曲りかどをどのように転ばずに曲りきる事ができるかを真剣に考へ、新しい世代の知恵によって解決しようとしているようにも思える。

になりました。  
年次を追つて小筆会長  
当時の年二回春秋の親睦  
旅行をした個所を順を追  
つて記しますと次の通り  
です。

四〇年の春京都の旅行  
より婦人の希望者も参  
加し一層楽しい旅が出来  
るようになりました。



53年秋の懇親会旅行鎌倉建長寺前で

現在も六名程のご婦人が何時も参加し  
ております。

四四年小筆会長の後任  
に水野写真工芸印刷の  
水野社長が就任し、つい  
この間迄会長をやつて戴  
いた訳ですが、九月突然  
の他界で会員一同愕然と  
してゐる所です。

十月七、八日の旅行も  
会長を中心に計画しまし  
たのに同行出来ず、会長  
だけ永い旅に立たれたの  
です。

水野会  
長になら  
れて十年  
余りの旅  
の足跡を  
列記して  
見ますと  
次の様で

年度	場所	参加人員
44 春夏	奈良三笠温泉原 箱根仙石原	36 32
45 春夏	熱海から大山羅 箱根強	33 36
46 春夏	会津東山原 箱根仙石原	38 35
47 春秋	焼津(二泊)	38 35
48 春夏	飛根高湯 箱根(二泊)	45 40
49 春秋	北陸觀光(2泊) 京都彦根	39 33
50 春夏	大湯沢	37 33
51 春夏	浅間	34 34
52 春夏	西那宝鑑	40 40
53 春秋	川倉温泉	32 36

年	度	場所	参加人員
34	春秋	箱根	40 42
35	春秋	修湯	41 43
36	春秋	鳴鬼	40 37
37	春秋	稻伊	35 43
38	春秋	奥下	34 38
39	春秋	土草	32 42
40	春秋	京下	41 44
41	春秋	湯勝	41 41
42	春秋	浦	37 41
43	春秋	伊勢	35

す。

この頃より秋の旅は夏に変わつて納涼  
の旅として浴衣姿でバスに乗り暑い東京  
を去つて涼しい一夜を過ごそうという事  
になりました。

何時も楽しい旅を待つ会員は、其の場  
所、行先に大変思い出深いエピソード等  
あり、毎度の旅も話が過去を楽しむと思  
出され、語り草となっています。

一年毎に年の数は増すのに、心は當時  
の語り草の年命になり、ああだった、こ  
うだったと楽しい思い出に花が咲き、今  
なお会員の心に楽しさが残っています。

印刷文化展の第一八回、一九回、二〇  
回には入船地区懇親会が旅行団を編成し  
て観光をした事もあります。

四四年第一八回印刷文化展、九州方面、  
参加者四〇名(五泊六日)  
四五年第一九回印刷文化展、山陰方面、  
参加者二七名(四泊五日)  
四六年第二〇回印刷文化展、東北方面、  
参加者四〇名(四泊五日)

翌朝は十時出発城ヶ崎海洋公園、ボラ  
納屋(出世魚として鯛を歴代將軍に献上  
した歴代紀伊家直営張りで中食磯料理、  
酒も十二分に)天気も上々すばらしい旅  
した。

酒が重なる程に女性側より大変上手な  
踊り又男性側の踊りや唄の隠し芸の統  
一、綺麗處もズラリ――  
ながら宴会場へ、  
斎藤社長の司会で会長であった故水野  
会長に黙祷を捧げ、長崎社長の音頭で乾  
杯、綺麗處もズラリ――  
これが八時頃、若林副支部長の中締となりま  
した。

三年間連続文化展を兼ねた観光をしました。  
したがつて此の頃のように思い出されま  
す。

今回の鎌倉熱海の旅は毎回の夏の納涼  
を季節の良い十月に変更し、西の古都の代  
表が京都、奈良であるなれば、東の代  
表は鎌倉と言われる古い伝統と歴史を見  
ようという次第で会員三六名参加、バス  
にて入船を八時三〇分出発、一路鎌倉へ  
と進路をとつて進み、先ず建長寺―福亭  
(中食)―銭洗弁天―長谷大仏と見学、  
鎌倉時代北条時頼の事等に思いを致しな  
がら各所で記念写真をとり、その日の宿  
泊地熱海石亭へと急ぎましたが、一八時  
頃大分疲労を覚えながら到着しました。  
一風呂浴びて見事な石亭の石を観賞し  
ながら宴会場へ、  
斎藤社長の司会で会長であつた故水野  
会長に黙祷を捧げ、長崎社長の音頭で乾  
杯、綺麗處もズラリ――  
翌朝は十時出発城ヶ崎海洋公園、ボラ  
納屋(出世魚として鯛を歴代將軍に献上  
した歴代紀伊家直営張りで中食磯料理、  
酒も十二分に)天気も上々すばらしい旅  
した。

## 湊地区懇親旅行

## 「旅日記」

中山英男

京橋印刷

地区懇親旅行を10月27日～29日に行つた。俳聖芭蕉の「奥の細道」で知られる、出羽三山のうち羽黒山と湯殿山を参拝し、上の山温泉にて旅装を解き、藏王のお金を見物して、遠刈田の「こけし村」で、こけしの作りかたを見学するという大変バラエティに富んだ旅行でした。

10月27日午後10時30分発急行天の川に全員31名支障なく乗車して発車オーライ寸時、一杯かたむけながら談笑、列車の動きに身をまかせて狭い寝台に横たわる夜半目をさますと外は生憎の雨、誰か行いの悪いのがいるらしい。翌28日午前8時羽越本線鶴岡駅に到着、みちのくの静かな雰囲気の町である。小雨の中を駅前から山形交通のバスで羽黒山に向かう、出羽三山は、月山、羽黒山、湯殿山の総称で、推古天皇の代崇峠天皇の皇子である蜂子皇子の開山になったものである。皇子は蘇我馬子の乱を海路この地に避け、

由良の浜から三足の靈鳥の導きで、羽黒山にわけいり、人々の苦惱を救い、産業をおこし、三山の開祖となりやがてご修業の道が、のちに我が國固有の山岳信仰に中國伝来の道教などが融合して、羽黒（山伏）修驗道となり發達したと伝えられている。(山伏)修驗道となり發達したと伝えられ、山伏姿の案内人に説明を聞く、山頂の出羽三山神社の脇に、芭蕉の銅像と三山三句の碑が建っているが、元禄年間芭蕉が弟子の曾良と共にこの地に足を印した當時をしのび感慨無量。一句として「森嚴の靈氣に霞む杉木立」山頂で記念撮影(掲載写真)神社参拝後、二千数百段の参道の石段を滑らぬよう下山、膝がガクガクになる。再び乗車し、湯殿山に、湯殿山の御靈代は湯で、湯を神とする信仰は全国にも稀で、湯殿の大神は神代より鎮座され、後世他より移祭したものでなく、幾千年の昔から湧出する湯の五味薬湯源で、輝石安山岩の塊片を混ぜた泥流のなかから、温泉が湧出して、その沈澱物が、水酸化鉄を含んだ黄褐色を呈し、大鍋をさかさましたような、岩塊上を絶えずするおしている。

丁度、湯殿山に着いた時は土砂降りの雨で傘をさしての参詣となる、雨に濡れながら、ご利益を得ようとお湯の湧き出る岩の上へ裸足で駆け登る人達があとをたたない。湯殿山をあとにして、いよいよ今回の宿泊地、上の山温泉「古窯」へと車中の人ととなる。ホテル到着後しばし温泉に身を沈め一日の疲れをいやし、

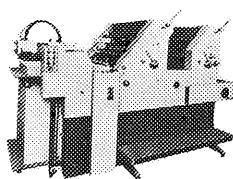
午後7時から大宴会をくりひろげる、民踊ショーにみちのくの情趣を満喫し、盆踊を重ねるにつれ、続々と自慢のノドを披露する地区員の面々、興尽きぬうちに時がたちお開きとなる。

翌29日午前9時小雨の上の山温泉に別れをつげ、藏王エコーラインを周囲の紅葉を賞でながら、刈田岳山頂に、相当に温度が低く吐く息が白く手が冷たい、ガスがかかるついて有名なお釜がなかなか見えず、暫く待つうちに一寸ガスがうすれ望見する事が出来た。荒涼たる山肌の間に青々と水をたたえた噴火口跡に出来た湖水は、寒々として無気味な感じさえする。自然の造形の不思議さに目を見張りました。昼食後、一部落が殆んど佐藤姓のこけし村にバスを乗り入れ、作業の見学です。百五十年前から使用されてい

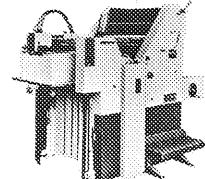


山伏姿の案内人と共に出羽三山神社で

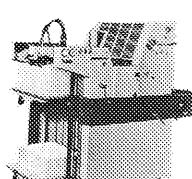
●AD-724(菊半)(両面・2色)



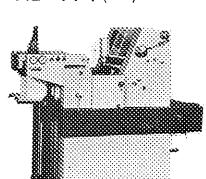
●AD-714(菊半)



●AD-514(B3ワイド)



●AD-414(B4)



輸入発売元

株式会社 錦精社

〒101 東京都千代田区神田錦町3-15  
TEL (03)294-2918~9

ドミナントシリーズ

る、土壁の小さな作業小屋、中には裸電球が一つぶらさがり、その下にロクロや工具が雑然と置かれている。こここのけは鳴子のこけしと違い首が回らないの

が特徴とか、お土産に大きいのや小さいのを皆さん買い求めて車に戻る、工房のは恵まれなかつたが、晴天では味わうあまりにも有名な会社で、現社長の活躍を支えている隆夫氏の努力も高く評価されてよい。学習院大学卒の温厚な秀才である。幹事会の若手、将来期待大。

急ぎ、車中の人となり帰途につく。天候には恵まれなかつたが、晴天では味わうことの出来ない、みちのくの山の風情は又格別であったような気がする。

### 斎藤 隆夫さん

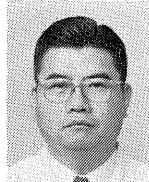
有 斎藤正文堂営業部長。生年/S 25年2月生。趣味/旅行・書道・読書。寸評/斎藤正文堂といえれば印刷業界ではあまりにも有名な会社で、現社長の活躍を支えている隆夫氏の努力も高く評価されてよい。学習院大学卒の温厚な秀才である。幹事会の若手、将来期待大。

### 竹山 宗次さん

鶴竹山シーリング印刷所取締役社長。生年/S 9年3月生。趣味/水泳・民謡。寸評/明治大学商学部卒の二代目社長。シーリング業界では抜群の技術と設備を誇る。本年十月新本社ビルが完成し益々業績を伸ばしている。幹事一期重厚な近代努力家である。

### 宇留野 修一さん

文集社印刷機取締役専務。生年/S 14年9月。趣味/スポーツ・読書。寸評/地区的老舗。事務用印刷では信用高く堅実な経営で知られる二代目。中央大学経済学部卒業後安田生命で修業。地区幹事二期。二年十日会計幹事等の幹事会でも積極的理論家。



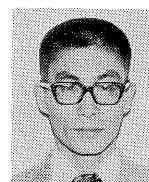
### 中島 康信さん

中信社中島印刷機取締役専務。生年/S 10年11月生。趣味/ゴルフ H 18・相撲。寸評/ライフル工として臨済禅を二十五年の間修業、その坐相は白隱禪師を彷彿させる。二代目としての経営センス抜群。中央区青少年委員等地域活動も積極的。地区幹事も五期目活躍期待大。



### 加瀬 英雄さん

文寿堂印刷機取締役営業部長。生年/S 12年4月生。趣味/水泳・詩吟・懐メロ。寸評/京橋支部においては加瀬社長のイメージが強烈であるが、地区では二代目明治大学商学部卒の英雄君が地区幹事も二期勤められ、二十日会の推進者として誠実な人柄が高く評価されている。



### 羽生 栄さん

有羽生印刷所工場長。生年/S 18年1月。趣味/スポーツ。寸評/都立墨田工業機械課卒のエンジニアで積極的な合理化提案の理論家でもある。本年7月本社工場も完成し、社長を助け業績向上の推進者として活躍。二十日会でも有力なメンバーで斗酒も辞しない好青年である。

### 入船地区幹事さん紹介

### 宇留野 修一さん

文集社印刷機取締役専務。生年/S 14年9月。趣味/スポーツ・読書。寸評/地区的老舗。事務用印刷では信用高く堅実な経営で知られる二代目。中央大学経済学部卒業後安田生命で修業。地区幹事二期。二年十日会計幹事等の幹事会でも積極的理論家。

**四六四截オフセット  
オリバー8**

軽便・高速・重装備  
580×440. 9000枚/時  
姉妹機: オリバー6 菊四截

**桜井機械販売株式会社**

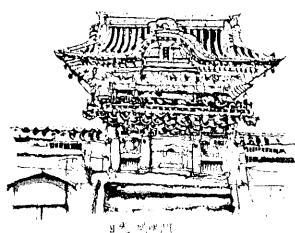
〒135 東京都江東区福住2-2-9  
電話 (03) 643-1131

### ムトウのビジネス封筒 名刺・カード・はがき

- 商業用和洋封筒
- 名刺用紙
- 私製はがき
- 招待状カード
- マット付封筒
- R.O.M.封筒
- D.M.用封筒

### 株式会社 ムトウユニパック

- 本社 東京都江東区永代1-2-1 電話 (642) 1144 (代表)
- 配達センター 東京都江東区永代1-1-7 電話 (643) 2377 (代表)
- 支店 城南町(727)4141 本郷(643)7461 城西町(994)5151 洋楽町(643)7851
- 工場 桜木堀下都賀郡野木町友沼 電話 02805 (5)2100 (代表)



## 日光より“結構”でした

### 築地地区互友会の清遊に参加して

トンネルを出ると、そこには冬を待つ男体山がワイドに迫ってきました。二十のヘアピンカーブの第二いろは坂、右に秋を捨てる山波、左に箱庭のような日光市街を車窓から眺め、ガイド娘の心地よい説明に耳を傾ける私達。築地地区互友会二十人のデラックス一泊清遊が繰り広げられています。

「昨夜の鬼怒川の宴はいかがでしたでしょうか?」「山海の珍味に懐しく舌つづみを打たれたことでしょう……」盛んに問い合わせるガイド。「いやあ全くそのとおり、何せ築地の旦那衆、小唄や都逸は素人はだし、アルコールのうまかつたこと……」「キレイどころがラウンジで

「社長の代理」で今回の旅行に参加することになった私。浅草駅十二時半に集合したものの、お顔を存じあげているのは一人か二人、旅行なればこそ不安もあつたのですが、特急けいごん号、グエルフ回せば四人が向かい合う席、お世話を頂いた小森社長がすかさず、酒、ビールそれにつまみも配ってくれる。酒——健康趣味、そうしたさり気ない会話がぐつと親しみを覚えさせ、二時間の車中も全くの退屈知らずで泉都、鬼怒川公園着、正直なところ、「こいつあ面白くなるぜ」と現金な豹変ぶりでしたが、これも二〇回を越える互友会旅行の歴史がそうさせたのでしょう。

左に千古の神祕を持つ中禅寺湖、レンバの林を抜けるとその昔湿原だったという戦場カ原、とつて返してご存知華厳

あくびをしてましたよ」とまあ、口の中をこうも答えたものでした。そして「ガイドさんにはいえないと、例の『風俗営業違反』の何とか踊り、あれは最高でしたよハイ」ともいつてやりたかったほどです。

「社長の代理」で今回の旅行に参加することになった私。浅草駅十二時半に集合したものの、お顔を存じあげているのは一人か二人、旅行なればこそ不安もあつたのですが、特急けいごん号、グエルフ回せば四人が向かい合う席、お世話を

頂いた小森社長がすかさず、酒、ビールそれにつまみも配ってくれる。酒——健康趣味、そうしたさり気ない会話がぐつと親しみを覚えさせ、二時間の車中も全くの退屈知らずで泉都、鬼怒川公園着、正直なところ、「こいつあ面白くなるぜ」と現金な豹変ぶりでしたが、これも二〇回を越える互友会旅行の歴史がそうさせたのでしょう。

左に千古の神祕を持つ中禅寺湖、レンバの林を抜けるとその昔湿原だったという戦場カ原、とつて返してご存知華厳

の滝へ。観瀑台で見上げるしぶき、崖錐に走る清流に身を吸い込まれそうなことをエトランゼならではの感概を覚えさせてくれました。そして東照宮へ。

「これは有名な勝道上人の開基といわれております輪王寺でございます」驚いたことに、昔はバスガイドが案内していましたが、今日では専任のガイド娘が“商売”として成り立っています。私たちも45番という青い旗に、ちょっと見のいい女に率いられての見物。ところが、説明、その抑揚が傑作です。例のガマの油を、山びこ学校の無着成恭先生に語らせるようなもんでした「元和元年の四月、徳川家康公(ここでぐーっと上がる)の遺言でリュイレゴンでカーブする」とまあ文字では表現できませんが、観るより聞く方に忙がしく、笑いころげながらの駄け足見物でした。

午後四時四十分日光発の特急乗車。この頃にはもう私は完全に互友会の一員。「酒でも呑みましょうや」とビュッフェへ求めに行くほどで、この方もアットいう間に浅草に着いたものです。そして考えました。来年の旅行には、案内状が来ても社長に見せずに、ソックリとして私が専用にしてしまった。土曜から日曜にかけ久方ぶりに“翔んでる”二日を過ごせました。幹事の皆様有難うございました。ともかく日光というより“結構”な二日間でございました。

(日刊食料新聞・竹内久安)

## オフセットはハイデル

A3判単色、多色、多色両面機から、  
菊全判多色、多色両面機まで豊富な機種。

**M** グラフィックアーツの総合商社  
**印刷機械貿易株式会社**

本社 大阪府寝屋川市豊里町1番4号 TEL 0720(32)0441 〒572  
東京事業部 東京都品川区南大井3-21-4 TEL (763) 4141 〒140

親しみをこめたおつきあい

文化産業信用組合  
京橋支店

湯 浅 時 夫

東京都中央区八丁堀4-13-1 ☎ 551-9625(代) 104

## 京橋支部の名誉

### 伊坂一夫 斎藤喜徳 両顧問受彰祝賀会

伊坂一夫氏（支部顧問・伊坂美術印刷社長）が日本印刷工業会の印刷功労賞を

斎藤喜徳氏（支部顧問・斎藤正文堂社長）が全印工連組合功労者として、大阪の第二回印刷文化典でそれぞれ受彰されました。当支部はその祝賀会を一月

二日午後六時から、京橋会館で組合関係者六〇名の参加で盛大に開催した。

祝賀会は小山副支部長の司会で、若林副支部長の開会の辞にはじまり、小宮山

支部長が「伊坂、斎藤両顧問殿の受賞は組合本部・支部への永年にわたって尽力された功績によるものが、この荣誉は支

部の名譽としてお喜びしお祝い申し上げ



伊坂、斎藤両氏の受彰をお祝いする石沢副理事長

副支部長の司会で、若林副支部長の開会の辞にはじまり、小宮山支部長が「伊坂、斎藤両顧問殿の受賞は組合本部・支部への永年にわたって尽力された功績によるものが、この荣誉は支部の名譽としてお喜びしお祝い申し上げ

一月一〇日京橋支部永年勤続従業員の表彰式が京橋会館にて午後四時より開催されました。当日は、本部から矢板理事長、中央区役所から鈴木商工課長、中央区工団連から白橋会長、又支部顧問代表伊坂顧問と来賓の方々が臨席され、小倉監査の司会で始まり、篠倉副支部長の開会の辞に続き小宮山副支部長が挨拶しました。引き続き表彰に入り五年勤続者

(五二名) を代表して柳久栄社印刷所の代表して嶋越州社の山崎憲氏、一五年勤続者(三二名) を代表して大東印刷工芸

代表して嶋越州社の山崎憲氏、一五年勤続者(三二名) を代表して大東印刷工芸の早川宏氏がそれぞれ表彰を受けられました。続いて来賓の方々からそれぞれお祝いと激励の言葉を頂戴した後、大東印刷工芸の早川宏氏が謝辞を述べて表彰式を終了して祝宴パーティーに入り、

本部久保田厚生委員長の音頭で乾杯とな

る」と挨拶のあと記念品が贈られた。

続いて本部石沢副理事長、中央区工団連白橋会長、製本工組京橋支部村松専務理事、荻野支部顧問の米賀祝辞が述べられたあと、伊坂、斎藤両氏より感謝の言葉が述べられた。

このあとの祝宴は中村顧問の乾杯の音頭ではじまり、八時半まで歓談が続けられ山田副支部長の閉会の辞で散会となつた。

### 支部永年勤続 従業員表彰終る

このあとの祝宴は中村顧問の乾杯の音



永年勤続の代表と表彰する小宮山支部長

からの人々で賑い熱氣むし暑い程でした。出席された五〇数名の表彰を受けられた方々は、中締めの後、三々五々記念品を手に帰途につかれ、最後は八時を過ぎる頃となり、無事祝賀会を終了致しました。引き続き表彰に入り五年勤続者

（五二名）を代表して柳久栄社印刷所の代表して嶋越州社の山崎憲氏、一五年勤続者(三二名) を代表して大東印刷工芸の早川宏氏がそれぞれ表彰を受けられました。続いて来賓の方々からそれぞれお祝いと激励の言葉を頂戴した後、大東印刷工芸の早川宏氏が謝辞を述べて表彰式を終了して祝宴パーティーに入り、

本部久保田厚生委員長の音頭で乾杯とな

### 各種受賞者相次ぐ！

京橋会館で行われた受賞祝賀会の余韻

もさめやらぬ11月9日、中野区のサンプラザにて、又々有斎藤正文堂の斎藤喜徳氏が卓越した技能者として、労働大臣賞を受賞されました。同氏は、一九年内に

訓練の向上に尽力し、凸版印刷、特に欧

文活字の組版ルールの確立を図り、歐米の新技術の導入、普及に寄与し、技能検定を通じ後進の指導育成に貢献されたもので、度重なる受彰はご本人はもとより京橋支部にとっても名誉な事で、心からお祝い申し上げます。

同じく入船地区の永井印刷工業株取扱役務部長若林亮氏（副支部長）には東京都で毎年中小企業の労務改善事業の功績者に對し労働経済局長の感謝状が贈呈されました。同氏は労務関係の優れた指導者で東印工組発行の「小企業向け就業規則の基準」作成に中心となつて関与し、これを完成。内外に高い評価をうけたもので、おめでとうございます。一月二九日理事会の席上で伝達されました。

またこれより先の一月三日に、中央会館に於いて中央区表彰規定により区の中小企業の振興発展に寄与されたとして前支部長の東京真宏印刷株社長久保田幸一郎氏が横濱区長から表彰されました。

尚この事は、一月二日の伊坂、斎藤両顧問の受賞祝賀会の席上でも、白橋工団連会長により御紹介され参会者の拍手を受けられました。

このように今年は四月の柳モリイチ会長森市兵衛氏が事務用品業界の功績により勲五等瑞宝章を受章されたのを皮切りに次々と受賞者が出ていた事は、京橋支部の組合員にとって大いに励みになる事であり支部の発展につながるもので、受賞者に心から祝福申し上げます。

# 支部の動き

- 11月2日 伊坂顧問、斎藤顧問両氏の受賞祝賀会、於・京橋会館。小宮山支部長他約六〇名出席。
- 11月8日 部長・地区長会、於・支部会議室
- 11月10日 支部永年勤続従業員表彰式。於・京橋会館。中央区鉢木工商工課長、本部矢板理事長、工団連白橋会長、伊坂顧問、小宮山支部長他組合員約三〇名 表彰従業員五二名出席。
- 11月12日 中央区商工業従業員スポーツ大会、於・区立総合体育馆(浜町公園) 小宮山支部長ほか役員および従業員多数参加。
- 11月21日 「京橋の印刷」編集会議。於
- ▼古い言葉に「光陰矢の如し」とある、
- 1月27日 新年臨時総会、於・熱海静観荘
- 〔行事予定〕
- 編集後記
- 1月29日 妹昇寿堂瀬戸家、妹法文社浅野家のご両家の通夜に小宮山支部長弔問。
- 1月30日 瀬戸家、浅野家告別式に、石曾根副支部長他多数の組合員が参列
- ▼古い言葉に「光陰矢の如し」とある、
- 1月28日 妹昇寿堂、瀬戸恭平氏御今閑明子様ご逝去、行年四四才。
- 1月29日 妹法文社、浅野秀夫氏御母堂文様ご逝去、行年七九才。
- 1月30日 石曾根副支部長他多数の組合員が参列

## 「京橋の印刷」広告募集

当京橋支部では、業界の推移、技術や営業の情報交換など組合員の結束を計るために、支部報「京橋の印刷」を刊行しています。就きましては時節柄誠に恐縮ですが、協賛広告にご応募くださいますようお願い致します。

### 協賛広告掲載料金

一段	天地 五〇耗	半年(六回)	金六万円也
半段	左右一四五耗	一ヶ年(十二回)	金十万円也
天地	五〇耗	半年(六回)	金三万円也
左右	七〇耗	一ヶ年(十二回)	金五万円也

図案・版下は実費頂戴いたします。

東京都印刷工業組合京橋支部

支部会議室

過去を回顧する余裕もなく、アッという間に月日を経たという何となくせき立てられる思いがするが、同じ古語の「行雲流水」の語感には、時の流れに逆らわず応揚で、情緒と風流さえ感じる。

▼私達の「京橋の印刷」は本号で、丁度満一才を迎えた、赤ちゃんの誕生に例えれば漸く歩き出す頃に当る、この一年を顧みると景気は沈滞から抜け出し難く、円高・倒産・失業は昂進して誠に厳しい試練の年であったが、「京橋の印刷」は皆さんのご理解とご支援ですくすくと伸びることができました。

▼今年はあと半月位で年が新まるという嬉しいこの時期に、大平新政権が出現しました、人それぞれに期待感の差はあっても藁をも擗む心境で、新年度は明るい暗雲の晴れる年であれかしと祈る気持ちは同じだと思います。

▼私達中小印刷人は、益々連帶の輪を広げ、協調と繁栄を目指して企業努力と自己研鑽に努めることだと思う。厳しい時代だからこそ「行雲流水」の如く、心豊かに情緒ある生活を楽しめるようありたいと希う年の瀬です。

H・K

ここに鮮やかな一枚  
ノーカーボン紙  
**レジンCCP**

十條製紙

〒100 東京都千代田区有楽町1-12-1(新有楽町ビル)  
TEL. 東京(03)211-7311

日本を代表するインキ

**TOYOKING**  
**ULTRA70**



**東洋インキ**